



熊谷市立熊谷南小学校

校長 須藤 康親

一 本校の沿革

本校は、昭和二十二年四月に開校し、今年で七十八年目になります。初代の太田重雄校長先生のバトンを令和の現在も引き継ぎ、授業研究に力を注いでおります。

開校当時、荒川の桜堤は、現在の場所ではなく、桑畑が広がっていたようです。当時の学校は、児童数四九四名の十学級で、平屋二棟（八教室）と管理棟（職員室、保健室、給食室等）があったという記録が残っています。

その後、児童数は年々増加し、校舎の増設、体育館・プールの建設等を重ね、昭和三十一年から昭和四十五年の期間は一、〇〇〇名を超える大規模校となりました。

現在は、児童数二六四名の十三学級で、「熊谷の子どもたちは、これができます！」「4つの実践」と3減運動』を土台に、学校教育目標の実現に向け、教職員が一丸となり、学校教育を進めております。また、「熊谷南小に通うと幸せになれるます」を合言葉に、子供たちも保護者も教職員も地域の皆さんも、幸せを感じられる学校を目指しております。

二 校章・校歌制定に係るエピソード

1 校章

- ① 昭和二十三年九月 校章制定
- ② 桜と荒川をモチーフにし、校章の「南」の文字は、「幸」を強調したデザインになっています。

2 校歌

- ① 昭和三十一年四月 校歌制定
- ② 桜・荒川・秩父の山・富士山等の自然と共に学ぶ南校の姿が表現されています。

熊谷南小学校 校歌

作詞 加藤 朝男
補作 下山 つむぎ
作曲 栗原 泰

はなはさ
つつみ
くらの ほまれおい みーん ないっしょに いっしょに
どりに かずみゆく ひろの のはてに ーる さとの
はるの ひあびて さくはなの こころの きよさ
やまよちちふね らじのぬも おおしく たかく

うつくし さこの こころ むね に
そびえて るき の すが た まじ にあ
だいて まな ーるよ われら みな みこ
おいで まな ーるよ われら みな みこ

熊谷南小学校 校歌

作補作
曲修詞
栗原 加藤
つ 山藤
泰と朝
む男

一

学ここ春み花
ぶのこのんは
よ心ろ日なさ
のあい
わ胸清びつら
れにさてしの
らいよ
だ美さにほ
南いしくま
校てさ花一れ
の心お
にい

二

学そお山広つ
ぶのおよ野つ
よすし秩のみ
がく父は
わた高ねてみ
れくにど
らま富り
どそ士ふに
南にびのるか
校仰えねさと
いてもと
でるの
みゆく

三

学こ希学海む
ぶの望びへさ
よ希がのとし
望夢友い野
わがとそわ
れいぐけ
らぶわいて
きいそ荒
南にてし川た
校もくめをゆ
えるばみな
てなく